

北毛保健生協組合員現勢

2016年7月末現在  
 組合員…………… 17,174人  
 出資金…………… 6億9,169万円  
 1人平均出資金…… 40,276円

組合員自身の力で組織を大きく強くしましょう!



発行所  
 北毛保健生活協同組合  
 〒377-0005 渋川市有馬237-1  
 TEL 0279-24-2141 FAX 0279-24-8873  
 発行責任者 中澤眞理  
 編集責任者 くらしと医療編集委員会  
 印刷所 上武印刷株式会社



研修終わって、ハイチーズ!

今年の総代班長研修会は、小野保健組織委員長の「基調報告」から始まり生協強化月間の提起で「段取り八分、仕事二分」の提案

今年も8/26、27にかけて伊香保温泉「ホテル天坊」で総代班長研修会が開かれました。「医療生協の魅力伝え、つながりを広めよう」のテーマのもとに134人が集いました。

や特徴あるサービスの具体的紹介がありました。篠田保健師の「24時間蓄尿塩分調査の結果と健康習慣の改善」で、地域まるごと健康

医療生協を伝える強化月間へ  
 “伊香保で交流”あとは力を合わせるだけ

づくり「地域のすこしお生活」の具体的な取り組みの提案がされました。

北毛保健生協の理念づくり委員会から「一人は万人のために、万人は一人のために」の基本方針が提案されました。

日本医療福祉生協連松本弘道常務を招いて「医療福祉生協らしい地域包括ケア」と題して、地域包括ケア時代の生協・組合員に求められる活動をしてきた運営委員さんへの取り組み等を通して具体例を挙げ紹介されました。

夕食交流会では、教育文化委員会の組合員ホール活用企画から誕生した日本舞踊団による「さくら」がオープニングを飾り、10支部から創意工夫された出し物、全員で踊った「好きになった人」「炭坑節」で盛り上がりました。

翌日の分散会では、前日の提起・学習講演を受けて6分散会に分かれ、生協強化月間に向けた討

論を深めました。

職員の木村悦子さんより「辺野古支援報告」と半田支部から代表で参加した伊佐信義さん、職員の青木佳祐さん、小菅直規さんから「2016原水爆禁止世界大会」の報告が行われ、多くの人を感動させました。生協強化月間をむかえる前に、一致団結できた2016年の総代班長研修会となりました。

生協強化月間方針

「医療福祉生協の魅力伝え、つながりを広めよう」

—北毛保健生協に加入することは、地域の安心ネットワークに入ること—

期間：10月1日(土)～11月30日(水)

1 生協強化月間スローガン

- 一、仲間ふやし、出資金ふやしの年間目標の8割を達成し、年度目標達成の足掛かりにしましょう。
- 一、北毛保健生協を大きく強く、そして利用結集、運営参加を強め若い世代につなげます。
- 一、支部と職場が力を合わせ、仲間ふやしにこだわった行動をしましょう。現在の北毛病院の組合員利用率では、もはや生協の病院とは言えないと言う事を頭に置きます。
- 一、健康づくり、まちづくりをテーマに班会を開きます。機関紙配付担い手を増やします。
- 一、地域総訪問行動に取り組み、支えあい、助けあいのまちづくりをすすめます。居場所づくり、マップづくりや支部づくりを積極的に取り組みましょう。
- 一、支部と職場の協同の輪をひろげ、協同まつりを成功させます。

2 北毛保健生協における月間の重点課題

- 1) 仲間ふやし、出資金ふやしの課題
  - ① 総訪問や名義変更など仲間ふやしの方法は各支部で工夫され実践されています。しかし、北毛病院の組合員利用率は5割程度となっています。未加入利用者の訪問に力を注ぐなど、仲間ふやしにこだわった計画を立て、行動します。
  - ② それぞれの事業所での仲間ふやしは、組合員利用率の定款内入院100%、外来・介護90%以上を目標にとりくみます。
  - ③ 全支部・職場が年間目標の80%達成を目指します。
  - ④ 出資金ふやしは、「生協の事業運営」への参加の一つとして重視します。
  - ⑤ 地域での積立増資参加は、引き続き総代数の2倍を目標として裾野を広げます。
  - ⑥ 職場は、担当支部と共に活動します。また未加入利用者の訪問を組織します。



中澤眞理理事長



小野實保健組織委員長



柳田キミ子さん(司会) 榛東支部



篠田里佳保健師



足立みどり理念づくり委員



松本弘道(日本医療福祉生協連常務)



八月は六日・九日・十五日・御巣鷹も早祈りの歳月

鎮魂のときが巡りゆく、瞑目しつつ被爆者、被災者が歩んだ道を心に刻みだす。戦後71年の今年、はじめてアメリカの大統領が広島に立った。「原爆投下の姿は心に残った」。ブラジル・リオでスポーツ・平和の祭典が開催された。1964年の東京五輪の最終ランナーは、原爆投下の日、広島県で生まれた青年だった。抜けるような青空を背にトーチを掲げた姿は、戦後日本の復興と平和の像として人々の心に刻まれた。(よみうり寸評より転載)。難民選手団が初めて参加し、国旗のかわりに五輪ロゴが描かれた旗を持って入場行進をした。8月6日、地球の反対側で核兵器廃絶の平和宣言が読み上げられていた。リオと広島・平和の祈りが世界の祈りであって欲しい。私の属する小さなサークルが毎年全国集会を開く。戦後50年の節目の年が広島だった。会ではいつも「原爆許すまじ」を歌うが、平和公園で歌った合唱は今も心に鮮らしい。物事が自然に忘却の彼方へ風化と言おうを恐れつつ、それでも知恵を絞らねばの心が馳せる歳である。

吉岡支部 Y・Y

8/4~6

# あやまちは繰り返しません 原水爆禁止世界大会 in 広島

## 軍事費とくらし

### 政権の宣伝を良く見る必要



#### 2016年原水爆禁止 世界大会・広島に参加して

半田支部 伊佐 信義

初日の全体集会では、海外の代表19の地域、国から約300人が参加しているとの報告がありました。全体では4500人の参加で群馬からは36人、北毛からは5人が参加しました。海外の代表の1人、国連軍縮問題担当上級代表が国連事務総長の代読で、核兵器が二度と使用されないこと、唯一絶対な保証は、核兵器を全面廃絶することであると述べています。そして日本では平和行進という形で広島へ向けて各市町村を歩いて県から県へ引き継いでいます。全国の平和行進では、



通し行進で40日から90日間歩いていくとの報告がありました。今年初めて被爆者国際署名推進連絡会が発足



し、署名運動がスタートしています。2日目の分科会は16分科会があり、私は軍事費とく

らし・平和の分科会に参加、180人くらいの中にも広島大会に初めて参加した方がほとんどでした。権力下にある大銀行が元財閥の軍事関連企業に大規模な融資をしている現状も注視していく必要があると思われました。

3日目、広島からの呼びかけを採択、国連作業部会が国連総会に対し、核兵器禁止廃絶条約の具体的な勧告を行うよう求め圧倒的な



## 日本の将来を考える 貴重な経験

青木 佳祐

私が原爆の存在を知ったのは小学生の時に読んだ「はだしのゲン」という漫

世論で核抑止力にしがみついた。平和の分科会に参加、180人くらいの中にも広島大会に初めて参加した方がほとんどでした。権力下にある大銀行が元財閥の軍事関連企業に大規模な融資をしている現状も注視していく必要があると思われました。

3日目、広島からの呼びかけを採択、国連作業部会が国連総会に対し、核兵器禁止廃絶条約の具体的な勧告を行うよう求め圧倒的な



## 原爆は命だけでなく 生活も奪う

小菅 直規

二日目の分科会で、原爆の被害にあった波田保子さんから貴重なお話を聞きました。

また波田さんのお父さんは、大怪我で命は助かったものの働くのは困難で母さんが家計を支えていたそうです。波田さんも中学を卒業後は家計を支えるために進学をあきらめて働くことになったそうです。

画でした。原爆については怖いと想像はしていましたが、イマイチ現実味がありませんでした。

後、両親が波田さんを迎えに来て広島市へ戻ったのですが、原爆により二人とも怪我をしていて特にお父さんは恐怖を感じるくらいの大怪我をしていました。

波田さんは、原爆は人の命を奪うだけでなくその後の生活をも奪ってしまうのだとおっしゃっていました。

今回、広島市の似島(にのしま)で研修に参加することで実際の資料や現地の見学を通して日本の戦争の歴史について深く学びました。被爆者の方のお話を聞くことで耳を疑う出来事ばかりでした。資料やテレビでは伝わらない力強い説得

後、両親が波田さんを迎えに来て広島市へ戻ったのですが、原爆により二人とも怪我をしていて特にお父さんは恐怖を感じるくらいの大怪我をしていました。

私はこの話を聞き、二度とこのような悲劇を起こさせないために、戦争の恐ろしさを知っている方たちの話を聞き、語り継いでいかなければならないと思いました。

## 第7回 『24時間蓄尿塩分調査結果』 5年に1度の 少しの塩分ですこやかな生活を!!

1. 調査実施日  
2015年11月23日 (月)
2. 調査対象  
30人 (全国 2510人)
3. 調査結果



2011年と比べ、塩分摂取量は減少しているものの(1)図、目標の1日6gには程遠く、カリウム摂取量が減少した為に(2)図、ナトリウム/カリウム比率が低下しています(3)図。これにより、北毛保健生協の蓄尿塩分調査の結果は、塩分の摂り過ぎであるといえます。

(カリウムはナトリウムとともに、体の中の水分バランスを調整するミネラルで、野菜や果物に多く含まれます。カリウムはナトリウムを体の外へ排出させる働きをします。)

塩分(ナトリウム)のとりすぎは、高血圧を招きます。高血圧は脳卒中・心臓病・腎臓病をひきおこします。高血圧の患者数は年々増加傾向にあり、現在約4300万人。40歳以上の約半分、65歳以上の3分の2を占めるといわれています。高血圧は現在の日本において、国民病と言っても過言ではありません。

医療福祉生協は地域まるごと健康づくりを目標に、「8つの生活習慣と2つの健康指標」を掲げ取り組んできました。その中でも「低塩分・低脂肪のバランスのよい食事をする：塩分1日6gを目標に、家族ぐるみでとりくむ」があります。ですが、子供の頃から慣れ親しんだ食生活(食習慣)を変えることはなかなか難しいのではないのでしょうか。そこで、もっと身近に、おいしく、楽しくできないものかと考えられたのが、「すこしお生活」です。

\*「すこしお生活」とは「すこしの塩分ですこやかな生活」をめざす医療福祉生協のとりくみの総称です。

次回、第8回24時間蓄尿塩分調査は、東京オリンピックと同じ2020年です。まず5年後を目標に、「私のすこしお生活」「地域のすこしお生活」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

### 【手軽にできる“すこしお”3つのすすめ]

#### 1. 減塩調味料で“すこしお”!

調味料を減塩のものに変えましょう。しょうゆやみそ、減塩の塩もあります。\*減塩の塩にはカリウムを含む製品がありますので腎臓の悪い方は使用をお控えください。

#### 2. 調理法で“すこしお”!

昆布やかつおダシ等を活用しましょう。調味料はなるべく使わず、香辛料やしょうがなどの香味野菜で味付けしましょう。

#### 3. 旬の食材で“すこしお”!

旬の食材を使うことは素材のうまみを生かし、減塩に効果的です。あわせて野菜をたくさん食べましょう。野菜に含まれるカリウムが余分な塩分を体の外へ排出してくれます。(健診科・篠田)

参考：メディカ出版ニュートリションケアVol.8 no.3 2015

## 極めて残念な結果に 介護老人保健施設ほくもつ増床計画の審査結果

先の通常総代会にて承認を受けた「介護老人保健施設ほくもつ増床計画」は、この7月26日群馬県から審査結果の通知が届きました。その内容は「不採択」という極めて残念な結果となりました。

6月の通常総代会以降、地域・組合員のみなさんの要望に応え、医療・介護・福祉を通じて地域社会へ貢献することを第一として北毛診療所に併設する老人保健施設ほくもつ増床設置に向けて努力を傾けてまいりましたが結果に至らず遺憾に思っております。今回に至る経緯については、その教訓から多くを学び新たな発展を期す所存です。

この間、みなさまには暖かいご支援、ご理解をいただきありがとうございました。あらためて御礼申し上げますと共に、引き続き「高齢者が尊厳をもってくらす明るいまちづくり、安心の医療、介護、福祉の実現」にご協力のほどお願いいたします。

北毛保健生活協同組合 理事長 中澤 眞理

# 医療講座



## 医師になるまでの道のり

### 初期研修医1年目 書 上 奏

今年の4月から北毛病院で医師としての研修を始めました。生まれ育ったのも、学生生活を送ったのもこの群馬県です。医学部6年間は長いようで、あっという間でした。(多くの医学生が卒業するときに口をそろえて言います。)とにかく覚えることがたくさんあり、試験に落ちないよう必死でした。体のしくみ、細菌の名前、病気の特徴や診断、治療方法・・・。「人体は小宇宙」という言

葉を聞いたことがあります。最近では、学生のうちから実際に現場で学ぶ臨床実習が重視されています。学生が患者さんのお話を聞いて診察をしたり、手術の見学をしたりして、大学の講義だけでは学べないことを経験します。北毛病院でも学生実習を受け入れており、みなさんから勉強させていただくことがあると思います。私は医学部5年生のときに、診察をさせていただいた患者さんから「お医者さんになってもよろしくね。」と声をかけていただいたことが嬉しく、今でも心に残っています。

医学部卒業後は、2年間の初期研修を行うため、その間は研修医と呼ばれます。多くの研修医は、内科、外科、救急、小児科、産婦人科、精神科、整形外科など一通りの科で研修を行います。医師として基本的なことを学びながら、今後の進路を考えていきます。私は現在内科研修中ですが、病気を治すだけでなく、退

院に向けたリハビリや介護福祉分野との連携なども大切な医療だということを学んでいます。訪問診療や班会などにも参加させていただき、地域に出ていく活動ができるのも北毛病院ならではだと思います。まだ医師として歩み出したばかりですが、指導医の先生のやっというところを真似しながら少しずつできることを増やしていきます。お手下となる先生方、スタッフのみなさんが、あたたかい医療を行っている環境で研修ができるのは大変ありがたいことです。そして何よりも、患者さんや地域の方々に支えられ、医師として成長できることに感謝しています。

### 職場紹介⑬

#### 在宅介護支援センターしづかわ

「在宅介護支援センターしづかわ」は、渋川市内旧坂下町の北毛診療所、老健

ほくもう、虹訪問看護ステーションと同一敷地内にあります。



8人で地域の安心守ります

業務内容は、在宅で生活する高齢の方々の様々な支援を行っています。介護保険制度の利用や、高齢者福祉サービス、高齢者の

住まいの相談、その他の社会資源を組合わせた利用について情報提供と説明を行っています。相談相手は、本人様だけではなくご家族、親戚、ご近所の方、民生委員さんなどです。お話を受けて一緒に訪問することもあります。

支援センターしづかわは今年の5月からケアマネージャーが8人になりました。8人のケアマネージャーが在宅で生活する不安や問題点を真摯に受け止め、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるように支援して参りますので、宜しくお願ひ致します。

(在宅医療介護支援事業 部門長 高橋敬子)

#### 「くらしと医療10月号」を全組合員に郵送いたします

北毛保健生協の定款では、組合員が住所を変更した際にその旨を届け出ることを定めています。同じく住所変更の届け出を2年間にわたり行わなかった時は、「脱退の予告があった」ものとみなし、事業年度の終わりに脱退処理をすることとなっています。なお、「脱退予告があった」とみなす際には、事前に年1回以上の所在確認を定期的に行うとともに、住所変更の届け出を促すこととしています。

つきましては、今回「くらしと医療10月号」を全組合員宛てに郵送することで、その所在の定期確認をすすめてさせていただきます。

また、住所を変更された方は「住所変更手続き」が、お亡くなりになられた方は、「法定脱退手続き」もしくは「名義変更手続き」が必要となります。これら手続きは北毛病院総務部にて、日曜祝日・年末年始を除く平日8時30分から16時、土曜8時30分から12時までお受けしています。必要な書類等がございますので、事前にお電話にてお問い合わせください。お手数をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

(問い合わせ先：北毛病院総務部 TEL 0279-25-2082)

#### 北毛保健生協外来医師診療表(2016年8月～)

北毛病院 (24)1234 北毛診療所 (24)2818

月	北毛病院										北毛診療所		専門外来診療 (診療開始時間)		
	内科		小児科			外科		神経科		皮膚科		専門外来			
	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前		午後	
月	橋本吉野片田	木村生方(予約)	福江	休診	福江	助川	休診	鈴木	休診	休診	消化器:根本	大腸肛門:助川(第2)	生方	休診	喘息外来 火曜日:14:00~、 金曜日:14:00~
火	飯島生方	医師交代	医師交代	休診	休診	助川	休診	八代鈴木	八代	休診	糖尿病:下村 糖尿病:吉野聡 大腸肛門:大島	甲状腺:桑原(第2・3・4) 喘息:古賀 循環器:船田(第2・4)	橋本	甲状腺:桑原(第1)	整形外来 木曜日:18:30~、 土曜日:9:00~
水	橋本吉野宇敷三橋	久保	柳屋福江(予約)	休診	福江	小暮	休診	鈴木	鈴木	土岐	糖尿病:生方 消化器:根本	甲状腺:桑原(第1) 禁煙:吉野	小林	休診	循環器外来 木曜日:9:00~ 第1・3・5土曜日: 9:00~
木	飯島橋本鈴木伸(第2)	橋爪	五十嵐	休診	休診	大島安藤(第1・3・5)	休診	鈴木	休診	休診	糖尿病:小澤 循環器:戸田 大腸肛門:助川(第2・4)	小児予防接種(2:00~4:00) 整形:医師交代 高血圧:小林(第1・2) まき爪:根本	生方	休診	高血圧外来 第1・2木曜日: 18:00~
金	吉野片田	吉野聡	柳屋福江(予約)	休診	福江	小暮	小暮	八代	八代	休診		喘息:笠原 肝胆膵:小暮 けいれん:柄沢(第1)	飯島	休診	禁煙外来 水曜日:18:00~
土	吉野飯島(第1・2・4・5) 木村(第1・3・5) 桑原(第2・4)	休診	福江	休診	休診	助川	休診	鈴木	休診	休診	整形:医師交代 循環器:船田(第1・3・5) 糖尿病:橋本真(第1・3) 消化器:根本		小林	休診	消化器外来 月曜日・水曜日・土曜日: 9:00~ 第2月曜日:18:00~ 大腸肛門外来 火曜日・第2・4木曜日: 9:00~ 肝・胆・膵外来 金曜日:14:00~ まき爪外来 木曜日:17:00~ けいれん外来 第1金曜日:14:00~ 小児予防接種外来 木曜日:14:00~

(注) 受付時間 午前(AM8:30~12:00)、午後(PM1:00~5:00)、夜間(PM6:00~6:30)  
診療時間 午前(AM9:00~)、午後(PM2:00~)、夜間(診療科・専門外来により異なります。)  
内科 第1.3.5火曜午後はPM3:00から診療開始となります。  
水曜午後・金曜午後はPM4:30受付終了となります。  
小児科 夜間外来はPM4:30受付開始し、PM5:00診療開始となります。  
水曜・金曜の福江医師は、医師指示による予約診療のみとなります。

外科 第2・4火曜午前はAM11:30受付終了となります。  
精神科 水曜午後はPM4:30受付終了となります。  
皮膚科 AM11:00受付終了となります。  
専門外来 予約診療となります。  
診療ご希望の場合は、受付にお問い合わせください。

# みんなの広場

## 職員募集

医師	常勤・パート
看護師	夜勤可能な方歓迎
薬剤師	常勤・パート
ヘルパー	登録
事務	常勤(経理経験者)
事務	パート
作業療法士	常勤(2017年卒業可)
看護助手	常勤
介護福祉士(病院)	常勤(2017年卒業可)
言語聴覚士	常勤(2017年卒業可)

ご連絡先  
 北毛保健生活協同組合  
 総務部 鈴木まで  
 TEL 0279-24-1234

76歳 男性  
 日本風の風景の素晴らしさを表現していると思います。やはり、日本は世界の国々の中にあっても素晴らしい国であることは間違いないと思います。これから我々日本人がちゃんと生きていくことをよく考えさせられる、映画であったと思います。



市民会館大ホールを埋める来場者

### 「母と暮らせば」千人が涙 平和映画感想

今年の三者協による平和映画は、山田洋次監督のやさしく泣けるファンタジー作品「母と暮らせば」。昼と夜の上映で1,300人を超える来場者を迎えました。

久しぶりの映画。戦後71年。私は50年の節目に広島を訪れました。諸々考えたり、思ったり。私の小さなサークルは、会の終わりに「原爆許すまじ」の大合唱をしています。それを何よりのほこりと思っています。

戦争による貧しい時代に生きて来た者にとって、身につまされる映画で悲しくなりました。よかつた。

最後のシーンが最高。久々に泣いてしまった。69歳 女性

山田洋次監督と井上ひさし。この作品のポイントになるのが原爆の恐ろしさと広島と長崎が被害というか戦争の被災地になった。71年前、いまの世の中を考えると、

原爆はもとより原子力の怖さに身震いを感じます。原発は、このままでいいのか？ これからの子孫に残すものになるのか、今、現在生きている我々日本人は、この現状をよく考え、世界の中で唯一の被爆国、日本、東日本大震災における福島原発の怖さや怖さ、人類が何に向かっているべきか教えてくれるし、我々の可愛い子や孫に対して、今後どう生きていくべきか、教えてくれる映画だと思います。

勿論、吉永小百合や嵐の二宮氏の演技は素晴らしいものがあると思います。長崎の街の美しささら

●配布者さん紹介●  
 市街地支部上郷地区  
 佐藤 彰子さん



私も配っています

組合員さんに伝える大切なツールと思っています。月1回の配布があつという間にやってきましたが、この1か月どんな日だったかなあ、などと考えるながら1軒1軒配っています。夜間の配布になってしまったため、ポストに入れさせていたのですが、よろしくお願ひいたします。



## 2016年 協同まつり

平和 健康 くらし きずなのまちづくり

模擬店、健康チェック、子ども広場、ステージ企画、大抽選会など楽しい催しがいっぱいです。お誘い合せてご参加ください。

とき 10月30日(日) 午前10時～午後1時  
 ところ 北毛病院 駐車場  
 主催 北毛保健生活協同組合  
 TEL: 24-2141  
 渋川北群馬民主商工会  
 TEL: 22-1482  
 協賛 コープぐんま



## 220点を展示 渾身の作品が揃う

平和映画会と合わせて、市民会館小ホールで北毛保健生活協同組合員による“文化作品展”を開催しました。127人が220点の作品を展示して、来場者の目を楽しませました。

## 文化作品展



## 班会特集



▲ 8/21 八木原こども班会 初めての取り組み「流しソーメン」で盛り上がる  
 8月21日初めての子ども班会、参加がどうか心配しましたが、子どもと大人あわせて40人、栄養士の職員から「体のしくみと働き」を紙芝居でわかりやすく説明、そのあと聴診器で心臓の音を聞く体験をしました。ゲームで楽しんだあと、流しソーメン、チーズ、なんと、ミニトマト、などいろいろ流れてきて、子どもたちは大はしゃぎ、夏休みの1日親子で楽しみました。 八木原支部長 山口 武



▲ 8/4 吉岡・榛東民商健診班 毎年恒例の便潜血チェック



▲ 8/7 吉岡下野田ウォーキング



▲ 8/19 榛東4区いきいきサロン 笑いケアで認知症予防



▲ 8/9 市街地合同班会 配布マップ作り



▲ 8/23 小野上こども班会 初めての取り組み「流しソーメンとブルーベリー狩り」  
 8月23日、前夜まで台風による大雨でしたが、当日は、朝からの晴天!! 10時30分には総勢33人になりました。育成会から19人、原町から5人、運営委員6人、職員3人。  
 小野女子委員の庭先が会場。目の前に広がるブルーベリー畑でお母さんと子どもたちは、ブルーベリーを摘み、ふんだんな湧き水で流しソーメン。若いお母さんたちは「自分で作らないでたくさん食べられるのがうれしい!!」と満足。子どもたちは、ミニトマトやきゅうりを流し、おはしゃぎ。箸で競争してミニトマトを取り合っていました。職員には、北毛病院が地域の組合員で作っている病院なので身近に利用してほしいことなどを話してもらいました。 小野上支部長 唐澤 崇子



▲ 8/20 榛東15区いきいきサロン シナブソロジーで認知症予防



▲ 8/6 榛東14区いきいきサロン 熱中症対策講座



▲ 8/19 半田合同班会 総代班長研修会の準備フラダンス



▲ 8/4 赤城樽班 茶道班会

※8月の班会一覧表は紙面の都合で掲載していません

真柴櫻山 下田	栗原山崎 下田	高橋山崎 下田	有馬山崎 下田	中村山崎 下田	中村山崎 下田	中村山崎 下田	飯沼山崎 下田	八木山崎 下田	市街地 下田
重芳智順 裕信	順シ雅 江子	雅えり 之ゲ子	美正初 行之子	里千代 子	中子 子	飯沼子 子	八木東 町	市街地 下田	加入
星岡 野野	武宮長石 本	吉岡 藤島	赤城 井田	原生今 野	今井 方成	金子 上	吉加 持	飯浅 持	2016年7月
惠文千 美司代 子	千勝功 健仁	岳英 一	富力千 美子	千昭 江	光翔礼 年太	礼裕幸 華子	裕透子 子	浅井 島	加入
長山 岡田	下野 田	大久保 久	津久田 保	吹上 屋	北白 井	川井 島	金井 島	市街地 下田	加入
須山 田	有馬 山崎	八木 山崎	阿久 山崎	立石 見坂	市街地 下田	増 資	市街地 下田	加入	
綾子 石	千枝 有	初馬 原	マチ 原	春福 子	市街地 下田	宗一 湯	市街地 下田	加入	
牧智 雄子	唐春 子	飯春 枝	飯美 美	柳恒 美	坂恒 治	坂恒 治	坂恒 治	市街地 下田	
律智 雄子	崇春 子	仁枝 子	美枝 子	恒美 子	美治 夫	恒治 夫	恒治 夫	市街地 下田	
棟高 町	村上 野	小野 子	八崎 崎	広場 崎	下野 田	溝呂 木	上野 田	市街地 下田	
牧智 雄子	唐春 子	飯春 枝	飯美 美	柳恒 美	坂恒 治	坂恒 治	坂恒 治	市街地 下田	
律智 雄子	崇春 子	仁枝 子	美枝 子	恒美 子	美治 夫	恒治 夫	恒治 夫	市街地 下田	
棟高 町	村上 野	小野 子	八崎 崎	広場 崎	下野 田	溝呂 木	上野 田	市街地 下田	

北毛保健生活協同組合員に加入して、健康なくらしを!!